

相談ごととは人権擁護委員へ 草野周一さんが人権擁護委員に再任

村の人権擁護委員
 ・北原 康子
 ・佐藤 敏子
 ・菅野 茂
 ・草野 周一
 (平成24年10月1日現在)
 (敬称略)



▲委嘱を受けた草野さん

草野周一さん(飯樋町)が、平成24年10月1日付で人権擁護委員に再任されました。人権擁護委員は、地域のみならずの人の権利が侵害されないように注意を払い、もし、人権が侵害されたときは、相談を受けて被害救済のための適切な処理を行います。また、街頭啓発・講演会・座談会などを通じて、人権についての理解を深めてもらうための活動にも務めています。相談は無料で、相談内容の秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

入札結果

入札日 / 平成24年10月23日(単位:円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込み)	請負業者	完成予定
飯館村須萱地区除染工事	1,557,150,000	大成建設(株)東北支店	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(福島市第2工区)	45,570,000	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(喜多方市工区)	1,102,500	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(二本松市工区)	5,460,000	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(田村市工区)	1,155,000	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(南相馬市工区)	7,665,000	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(中島村工区)	4,567,500	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 農業用施設等整備工事(那須塩原市工区)	47,355,000	大内わら工品(株)	平成25年3月下旬
大火川補修工事	3,297,000	(株)英工務店	平成25年3月中旬
村道舗装等修繕業務(芦原八木沢線)	8,242,500	(有)渡建工業	平成25年1月上旬
村道舗装等修繕業務(佐須大倉線)	8,620,500	(株)英工務店	平成25年1月上旬
村道舗装等修繕業務(上ノ倉羽白線)	8,295,000	(有)福相建設	平成25年1月上旬
村道舗装等修繕業務(須萱水境線)	8,190,000	濱田建設工業(株)	平成25年1月上旬
村道点検・草刈等修繕業務(芦原関沢線ほか)	4,326,000	(有)渡建工業	平成25年3月中旬
橋梁長寿命化修繕計画策定業務	4,021,500	(一)ふくしま市町村支援機構	平成25年3月中旬
モニタリングセンター運営業務	13,230,000	NPO法人ふくしま再生の会	平成25年3月下旬
除染推進レンタカー賃貸借	546,000	オリックスレンタカー栃木(株)	平成25年3月下旬
仮設中学校周辺整備工事	3,412,500	佐藤工業(株)	平成24年11月下旬
飯館中学校時計塔修繕工事	3,150,000	庄司建設工業(株)	平成25年1月下旬



▲屋根を拭き取り除染するようす



▲壁の材質・拭き取り回数で除染の効果を見極めます

試験栽培の稲 刈取り



▶ 稲を刈り取る菅野村長

農林水産省が村内で行っている農地除染対策実証事業の一環として、草野向押・小宮の2カ所で除染後の農地での水稻や野菜の営農試験栽培を行っています。10月22日には、試験栽培の稲を刈り取りました。

試験栽培では、3~5cm以上表土削り取りをしてから客土を行った水田30aに「ひとめぼれ」「あきたこまち」「まいひめ」の3品種を作付しました。このうち、草野向押では、菅野村長や本田八郎区長、木幡兼治区長らが稲の一部を鎌で刈り取りました。

刈り取られた米は、国により検査が行われ、検査結果は11月下旬から12月中旬に公開予定です。

除染

美しい飯館村を取り戻すために

村内の除染の状況をお知らせします

行政区内での仮置き場が設定された二枚橋地区では、10月24日から居住空間の除染作業が始まっています。作業を始めるに当たり、屋根や壁など施工場所ごとに試験除染を行い、その中で最も効果のある方法で本格除染が行われるようになります。この日から二枚橋字本町の家屋では、屋根や雨樋、外壁等について作業員50人ほどが除染作業を行っています。

第2回までの除染会議開催



▶ までの除染会議のようす

国が行う除染について検証・評価などを行う「までの除染会議」が飯野出張所で開催されました。始めに、委員長であった田中俊一さんが原子力規制委員会委員長就任のため村の委員を辞退したことに伴い、新たに元福島県農業試験場会津地域試験支場長の菅家文左衛門さんが委員長に就任しました。

までの除染会議では、11月には村内の除染現場モニタリング調査を行う予定です。この日参加した委員からは、「村に帰りたい人が早く帰れるように国には除染を早く行ってほしい。除染を一生懸命やっている姿を村民に見せてほしい」という声が出されました。